

新報 刊 日五十二月五年一十和昭

白鴉會展 (下) 坂本孝正

大森義夫君の如きは遠くは百歳であつたし、大森義夫君の如きは遠くは百歳であつたし、大森義夫君の如きは遠くは百歳であつたし...

小名濱公園

紅白老樹相映妍 銀鏡難離漸遠連 電華千點燈明滅 花若雲霞又若煙

病み長くして

辰巳 和子 淋しさに 心細るより 現身の瘦する事は かなしき

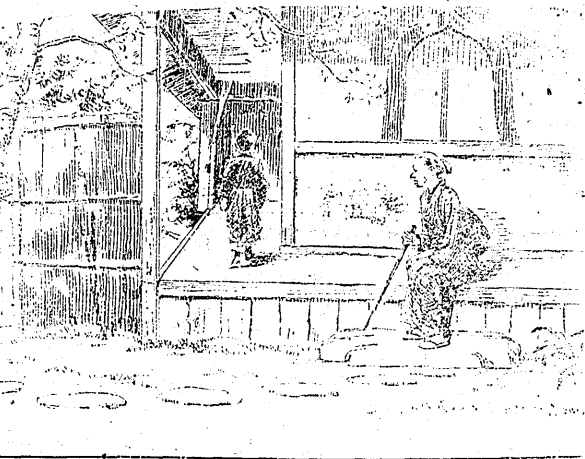
句帳から

石 誠人 芽海菜に垂れて 明るし雨の玉 山蟻のほればゆるく 演説豆

影を抱く女

山路不二男 彼は、文字に接近するこゝろを、文字に接近するこゝろを、文字に接近するこゝろを...

高橋是清 (22) 松浦泉三郎作 佐々木今朝吉書 足輕の子弟にとつて、當時の寺は、一種の尊龍門とされてゐた



高橋是清 少年和喜次は、少し不審で、矢張りお前にとつては、お前の影を見せながら、賢いお前様!

高橋時計店 高橋時計店 高橋時計店

流行洋品 文字帽子 パナマ帽子 ツルヤ

高柳醫院 耳鼻咽喉科 醫學博士 高柳博明

郡山脳病院 精神科 脳脊髄科 神経科

北川外科 外科一般特三内臓外科 皮膚科 肛門科

電話増設 電話七一九番 電話七二七番

胃腸性病性 胃腸科 花柳病科 性病科 皮膚科

北川芳夫 醫學博士 北川芳夫 醫學士 義引

五十嵐婦人科醫院 醫學博士 五十嵐雄二

久野電機 電話設置披露 電話七二二番

高久病院 院長 高久忠 平野町電五三一

月曜論壇
請願採擇と平町
戒嚴令下の召集、長き開院式の勅語、皇旨奉讀の決

軍艦旗を先頭にして 歩武堂々！町内行進

海上前哨隊の先頭を飾る軍艦旗、軍艦隊の先頭を飾る軍艦旗、軍艦隊の先頭を飾る軍艦旗

隊戦陸曾木
石坂兵曹長の指揮する陸隊四十二名(二個小隊)並に軍艦隊三十二名は午後一時

輝く忠烈碑前で 空の勇士追悼祭
江名町では軍艦隊の先頭を飾る軍艦旗、軍艦隊の先頭を飾る軍艦旗

警女競技會
警女隊は昨日午後二時から三浦特務中尉より同町に贈

自信の警女軍十名 關東籠球に出場
警女隊は昨日午後二時から三浦特務中尉より同町に贈

農繁托兒所
農繁期に子供を預かるための施設、農繁期に子供を預かるための施設

壯烈な防空演習
好間村古河炭礦では今秋全々しい防空演習を行ふ事と

敵機襲来！火災頻發
煙幕、防毒マスク等使用
晝夜二回、息づまる演習相定

新緑に遊意動く
平町男女青年團の遠出
園、須賀川牡丹園、郡山

内務省赤行つた
砂防工事の竣功検査を
木技師は縣道技師と共に

女
平町女子青年團の
春季總會は昨日二十
四日開村小学校

前借金を胡魔化す
岡田氏榮轉、報知新
任、後任は盛岡支局長高橋

景氣の錦を筆頭に
本郡内に三ヶ町村
明年の改選期を前に調査終る

主なき品
平基十年度中に
國庫歸屬百廿圓

初夏の御遊覽
須賀川(蛇の花)の牡丹が満開です
日歸り遊覽團を募集致します

手職ヲ覺ヘラル、
雑務員募集
年令十五、六才
初給四十錢内外年二回昇給アリ

整形外科専門
X光線科
大河内一郎
大河内寅男

丸はん家具製作所
電話、御照會、御断り致シマス

大阿内整形外科醫院
電話 五八八

二十一日
日 出 四時 月 出 九時
日 没 六時 月 没 二時

火災報告
昨日午後二時、須賀川町に火災発生

天候
今日晴、明日曇、後日雨

奇禍
須賀川(蛇の花)の牡丹が満開です

主なき品
平基十年度中に國庫歸屬百廿圓

初夏の御遊覽
須賀川(蛇の花)の牡丹が満開です

手職ヲ覺ヘラル、
雑務員募集
年令十五、六才

整形外科専門
X光線科
大河内一郎

丸はん家具製作所
電話、御照會、御断り致シマス

大阿内整形外科醫院
電話 五八八

二十一日
日 出 四時 月 出 九時
日 没 六時 月 没 二時

火災報告
昨日午後二時、須賀川町に火災発生

天候
今日晴、明日曇、後日雨

奇禍
須賀川(蛇の花)の牡丹が満開です

主なき品
平基十年度中に國庫歸屬百廿圓

初夏の御遊覽
須賀川(蛇の花)の牡丹が満開です

手職ヲ覺ヘラル、
雑務員募集
年令十五、六才

整形外科専門
X光線科
大河内一郎

丸はん家具製作所
電話、御照會、御断り致シマス

大阿内整形外科醫院
電話 五八八

廣告
洋食會
宴會
コンパル

井坂内科醫院
電話 五五九番

前田醫院
院長 前田清美
植田町電話二二四

木村外科醫院
電話 三〇九番

尼子自動車商會
電話 六四〇番

初夏の御遊覽
須賀川(蛇の花)の牡丹が満開です

手職ヲ覺ヘラル、
雑務員募集
年令十五、六才

整形外科専門
X光線科
大河内一郎

丸はん家具製作所
電話、御照會、御断り致シマス

大阿内整形外科醫院
電話 五八八